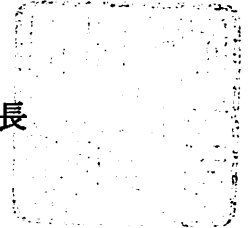




四運交企第75号
平成29年2月28日

徳島市地域公共交通会議会長 殿

四国運輸局長



地域公共交通確保維持改善事業二次評価結果について

標記について、貴協議会の自己評価等を基に二次評価を実施したので、その結果を別添1のとおり通知する。

また、2月9日に開催した四国運輸局地域公共交通確保維持改善事業第三者評価委員会において示された意見の概要についても、別添2のとおりあわせて通知する。

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表
(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

平成29年2月9日

四国運輸局

評価対象事業名：地域内ライダーシステム確保維持費国庫補助金

協議会名	①補助対象事業者等	②事業概要	協議会における事業評価結果				地方運輸局等における二次評価結果		備考
			③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業の実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点	評価結果		
徳島市地域公共交通会議	徳島バス株式会社	川内循環線 (徳島駅～川内支所・富吉団地～徳島駅)	利用実態調査を実施し、現状把握に努めた。	A	A	利用実態調査の実施による現状把握に努めるとともに、バスロケーションシステムの導入により利便性向上を図る。	自己評価のとおり。 引き継ぎ、利用実態調査による地域ニーズの把握に努めるとともに、平成29年4月1日から運用開始予定のバスロケーションシステムの導入による更なる利用促進に向けた取組を継続することを期待します。		

協議会名	①補助対象事業者等	②事業概要	協議会における事業評価結果				地方運輸局等における二次評価結果	備考
			③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点		
		<p>②事業概要</p> <p>洪野線 (徳島駅～動物園・洪野～丈六寺南)</p>	<p>③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況</p> <p>利用実態調査を実施し、現状把握に努めた。 また、「夜の動物園」開園時に臨時便を運行し、利便性の向上に努めた。</p>	<p>④事業実施の適切性</p> <p>A</p>	<p>⑤目標・効果達成状況</p> <p>A</p>	<p>⑥事業の今後の改善点</p> <p>利用実態調査の実施による現状把握に努めるとともに、バスロケーションシステムの導入により利便性向上を図る。</p>	<p>地方運輸局等における二次評価結果</p> <p>自己評価のとおり。 洪野線では、動物園にいる動物が描かれたラッピングバスを運行するとともに、車内には動物のぬいぐるみが座っていたり、動物の成長記録が記されたものがあるなど、バスに乗りたくなるような工夫が施され、すばらしい取り組みです。 今後ともこうした取り組みを継続するとともに、利用実態調査による地域ニーズの把握に努め、平成29年4月1日から運用開始予定のバスロケーションシステムの導入による更なる利用促進に向けた取組を継続することを期待します。</p>	備考

協議会名	①補助対象事業者等	②事業概要	協議会における事業評価結果					地方運輸局等における二次評価結果	備考
			③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点	評価結果		
	有限会社東丸タク シー	応神ふれあいバス ①藤田荘～応神 クリニック～マル ナカ成長店 ②藤田荘～フジ ケラン北島～キ ヨーエイ北島店	広報紙の新聞折り込みを行 うなど新規利用者の増加に 努めた。	A	B	地域に密着したきめ細かな サービス向上に努めるととも に、広報紙の新聞折り込みを 継続するなど新規利用者の 増加に努める。	自己評価のとおり。 運行協議会では、広報誌を 発行してコミュニティバスに 対する理解を広めたり、地域 の方々に個別に声かけを行 い新規利用者の獲得を目指 した活動を行うなど、利用促 進に向けた取り組みはすば らしい取り組みです。 一方、地域の方々からは、 「まだ、自分で車に乗れるか ら大丈夫」、「車に乗れなく なったから乗せてもらう」など の意見があり、地域の方々のコ ミュニティバスに対する理解 が進んでいないことが課題で あることが確認できました。 今後とも、こうした利用促進 に向けた取組や課題解決の 取組みを引き続き取組ことを 期待します。		